

第3回多摩市子ども・若者総合支援条例検討委員会 次第

日時：令和2年11月12日(木) 18:00~20:00

場所：301・302 会議室

【本日の獲得目標】

- 条例に盛り込みたい言葉や文章について、グループワークで話し合い、条例を構成する要素について協議する。

1 開会

2 条例に盛り込むべき文言について意見交換（グループワーク）

3 子ども・若者意見収集手法について（進捗報告）

4 閉会

<配布資料> ※次第裏面に委員一覧掲載

- ・ 資料 3-1 グループワークの進め方
- ・ 資料 3-2 子ども・若者意見収集手法について（進捗報告）
- ・ 資料 3-3 「多摩市子ども・子育て・若者プラン」についての委員質問一覧

- ・ 委員提供資料 「まちづくり」の定義（松下・宿題）
- ・ 委員提供資料 ESD 啓発資料（令和2年9月号）「多摩っ子 ESD」

多摩市子ども・若者総合支援条例検討委員会

委員一覧

(◎:委員長 / ○:副委員長)

※敬称略・区分ごとに50音順で掲載(計16人)A

区分	構成メンバー	氏名	備考	グループ
学識経験者 (4名)	困難な課題を抱える若者を研究している者	小田川 華子 (おだがわ はなこ)	東京都立大学非常勤講師	D
	子ども・若者に関する施策検討懇談会会長	○ 木下 勇 (きのした いさみ)	大妻女子大学社会情報学部教授、 千葉大学名誉教授	A
	市民とつくる条例策定経験を有する者	◎ 松下 啓一 (まつした けいいち)	前・相模女子大学夢をかなえるセンター エグゼクティブアドバイザー	—
	思春期を中心として精神医療や療育に知見を有する者	吉永 真理 (よしなが まり)	昭和薬科大学臨床心理学研究室教授	B
学校関係者 (3名)	市立小学校代表	池田 泰章 (いけだ ひろゆき)	西落合小学校 校長	C
	市立中学校代表	権藤 義彦 (ごんどう よしひこ)	落合中学校 校長	B
	高等学校代表	原田 柊太 (はらだ とうた)	都立永山高等学校 副校長	A
子ども及び若者の育成に係る地域活動を行う者 (6名)	幼稚園代表	石井 明子 (いしい あきこ)	東京大谷幼稚園 副園長	A
	多摩市青少年問題協議会代表	榊 つきみ (さかき つきみ)	青少協落合地区委員会 会長	D
	多摩市社会福祉協議会代表	立山 裕子 (たてやま ひろこ)	多摩市社会福祉協議会 法人管理課 センター係 主査	B
	民間事業者	中村 慶嗣 (なかむら けいじ)	東京海上日動システムズ(株) 経営企画部	C
	子ども・若者の相談業務の実務者	奈和良 由子 (なわら よしこ)	東京都若者総合相談センター (若ナビα) センター長	C
	保育所代表	元井 由隆 (もとい よしたか)	社会福祉法人こばと会 理事長	D
公募による市民 (3名)	公募市民	佐々木 健大 (ささき たけひろ)		D
	公募市民	高木 康裕 (たかぎ やすひろ)		B
	公募市民	吉田 千文 (よしだ ちふみ)		A